

## 地域の経済動向調査に関すること

### (現状と課題)

大型商業施設の進出、街の再開発等の地域環境の変化に応じた持続的な経営支援に向け、経営指導員を中心とした巡回・窓口相談を行っているが、国や地域金融機関などが実施している景況調査を活用・分析していなかった。

本事業では、地域の現状、課題等を把握し、経営発達支援事業や経営改善普及事業における小規模事業者への支援ツールとして、小規模事業者に適した施策を実施する。

また、調査内容を小規模事業者や創業者の事業計画作成や販路開拓・商品開発等に活用するため、情報発信を行う。

### (事業内容)

#### 多摩けいざい（多摩信用金庫）

##### ○調査目的：

「多摩けいざい」は、多摩信用金庫が発行している最新の多摩地域の景況に関する情報提供を目的とした経済レポート。多摩地域の四半期毎の景気動向や、人口の動き、有効求人倍率など身近な内容のデータを市町村別に掲載し、分かりやすく解説している。多摩信用金庫より当所管内のデータ等の提供を受け、実情に近い地域経済活動動向調査を行う。

##### ○調査項目：

製造業、卸売業、小売業（飲食店を含む）、サービス業（宿泊行を含む）、建設業、不動産業の6業種に対して、業況、売上額、受注残、収益、価格動向、在庫・資金繰り、雇用、借入金などを調査

##### ○調査内容：前期と比較した当期の実績と、当期と比較した来期の見通し

##### ○調査時期：四半期に1回

##### ○調査対象数：多摩信用金庫取引先（立川市内）

##### ○整理分析：

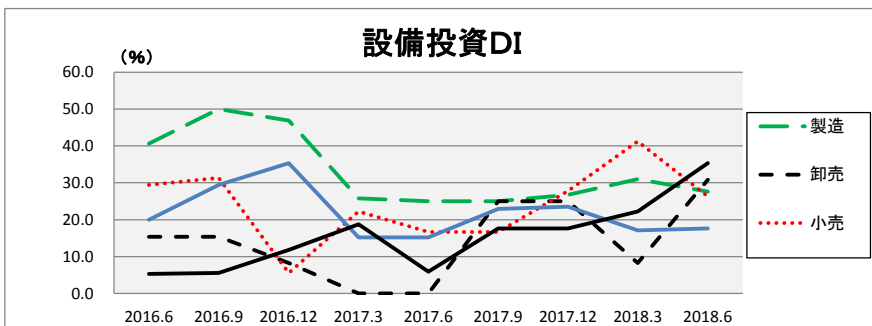
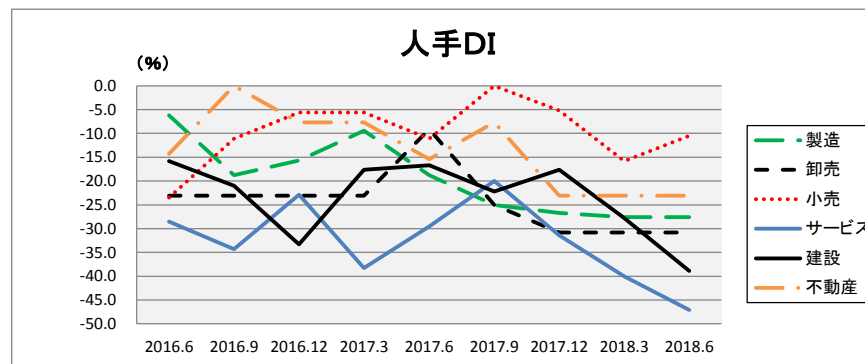
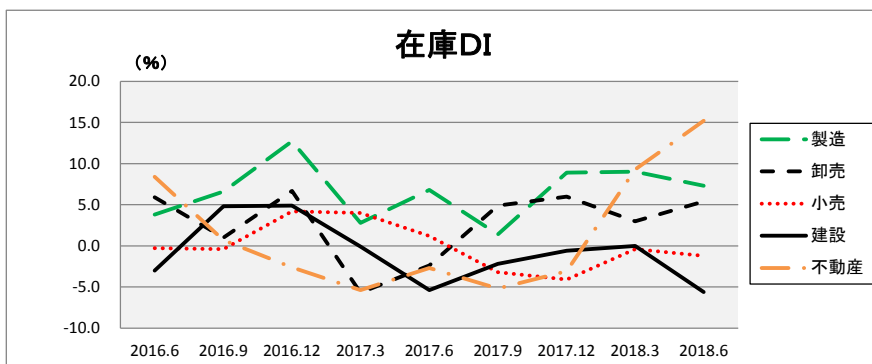
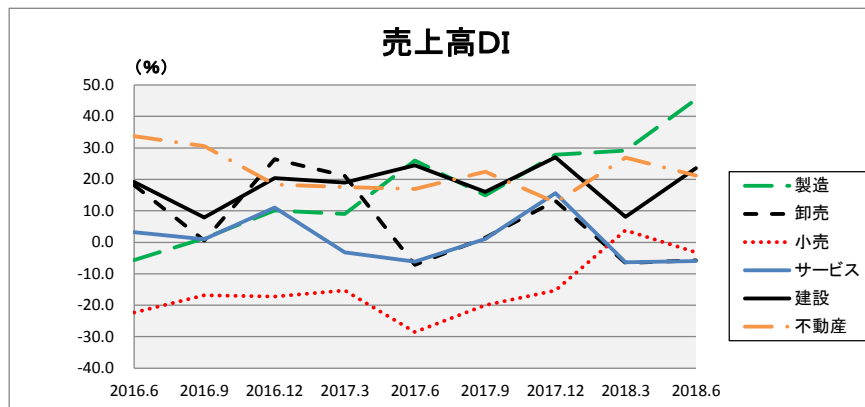
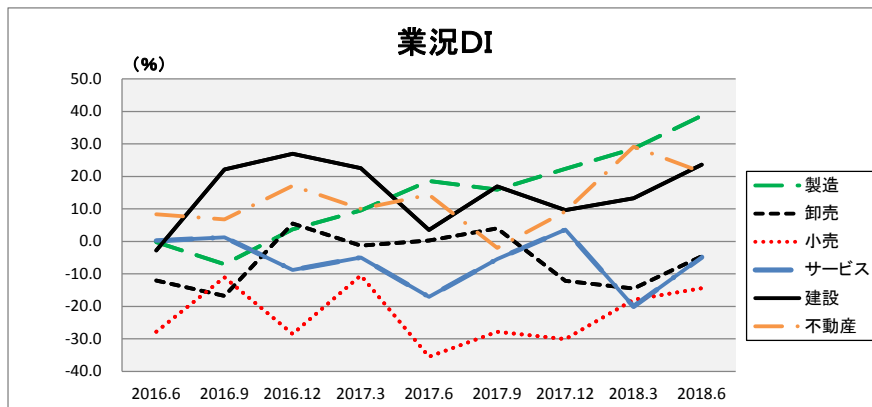
多摩信用金庫よりデータ等の提供を受け、当所管内の調査結果を集計し、多摩信用金庫がまとめたデータとの比較・分析を行う。

##### ○活用方法：

資料としてまとめ、巡回・窓口相談やセミナー等を通じて、小規模事業者や創業者に提供する。

# たましん中小企業景況調査報告

作成日: 2018年5月24日



**【今回の調査について】**

- 調査時期: 2018年3月上旬(毎四半期実施)
- 調査内容: 2017年10月~12月と比較した2018年1月~3月の実績と、2018年1月~3月と比較した2018年4月~6月の見通し
- 回答先数: 多摩信用金庫の立川市の取引先128先
  - ①製造業 30社
  - ②卸売業 13社
  - ③小売業 19社
  - ④サービス業 35社
  - ⑤建設業 18社
  - ⑥不動産業 13社

<コメント>

○製造業

製造業の今期の業況は、やや好調感を強めました。売上額は、ほぼ前期並みに推移し、来期も変わらない見通しです。

○卸売業

卸売業の今期の業況は、前期より横ばいとなりました。来期は、少し好調感を強める見通しです。

売上額は、やや増加傾向を弱めました。

○小売業

小売業の今期の業況は、少し不信感を弱める見通しです。売上額は、やや減少傾向を弱める見通しです。

人手は、ほぼ横ばいの不足傾向となりました。

○サービス業

サービス業の今期の業況は、ほぼ横ばいで推移する見通しです。売上額は、やや増加傾向を弱めました。設備投資は、若干減少しました。

○建設業の今期は、やや好調感を弱めました。来期は、やや増となる見通しです。

○不動産業

不動産業の今期の業況は、やや好調感を弱めました。来期は、好調感を強める見通しです。

売上額は、わずかに増加傾向を強め、来期は、増となる見通しです。